単施設研究用
（2018.6 改訂）

作成日：西暦 2025 年 2 月 5 日　第 3.0 版

～下記の研究を行います～

『肝細胞癌治療に対する後方視的検討』

当院では、以下の臨床研究を実施しております。

【研究課題名】肝細胞癌治療に対する後方視的検討
【研究責任者】田中　聡司
【研究の目的】当院で診療した肝細胞癌患者さんの治療効果を検討し、今後の最適な治療戦略確立を目指す。
【研究の期間】研究許可日～2030 年 3 月 31 日
【研究の方法】
●対象となる患者さん
2000 年 1 月 1 日～2020 年 1 月 31 日までに当院で肝細胞癌に対する治療を受けられた方
●研究に用いる試料・情報の種類
①患者基本情報：性別、年齢、合併症、既往歴、B 型/C 型肝炎ウイルス感染歴など
②疾患情報：血液検査（T.Bil、D.Bil、AST、ALT、ALP、γGTP、HBs-Ag, HBs-Ab, HBc-Ab, 抗 HCV 抗体、AFP、PIVKA-II など)、画像検査（腹部超音波検査・腹部 CT 検査等)、治療方法、有害事象、転帰など
【研究の資金源】なし
【利益相反】
臨床研究における利益相反（ＣＯＩ(ｼｰｵｰｱｲ)：Conflict of Interest）とは、「主に経済的な利害関係によって公正かつ適正な判断が歪められてしまうこと、または、歪められているのではないかと疑われかねない事態」のことを指します。具体的には、製薬企業や医療機器メーカーから研究者へ提供される謝金や研究費、株式、サービス、知的所有権等がこれにあたります。
本研究は、特定の企業・団体等からの支援を受けて行われるものではありませんが、利益相反については、当院の利益相反審査委員会で適切に管理されています。
◎本研究に関するご質問等がありましたら、下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
◎ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。
◎試料・情報が当該研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には、研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも、患者さんに不利益が生じることはありません。

国立病院機構大阪医療センター　消化器内科
〒540-0006 大阪府大阪市中央区法円坂 2 丁目 1-14
TEL（06）6942-1331（代）
研究責任者　消化器内科　医員　田中　聡司